

# おむすび同時作成ギネス世界記録挑戦：完全ガイド

---

---

## 目次

---

### ・ 第1部: 概要

- 1. 企画概要
- 2. 目的・ビジョン

### ・ 第2部: 背景調査

- 3. ギネス記録の現状と歴史
  - 3.1 最新記録
  - 3.2 記録の歴史的意義
  - 3.3 2016年の記録更新ラッシュ
  - 3.4 成功事例の分析
- 4. 記録達成の技術的要件
  - 4.1 基本ルール
  - 4.2 失格となる理由
  - 4.3 失格率の実績データ

### ・ 第3部: 組織・資金

- 5. 実行委員会体制
  - 5.1 コア3軸
  - 5.2 チャンネル別リーダーと担当者
  - 5.3 事務局
  - 5.4 運営方針

- 6. 予算計画
  - 6.1 収入の部
  - 6.2 支出の部
  - 6.3 収支見通し

#### ・ 第4部: 実行計画

- 7. タイムライン
  - 7.1 目標設定
  - 7.2 全体スケジュール
- 8. 会場計画
  - 8.1 会場の選定経緯と強み
  - 8.2 設営計画
  - 8.3 炊飯計画
  - 8.4 衛生管理
- 9. 集客・広報・後援
  - 9.1 参加者募集戦略
  - 9.2 事前準備: オンライン説明会
  - 9.3 広報・メディア戦略
  - 9.4 後援
- 10. ギネス申請プロセス
  - 10.1 申請手順
  - 10.2 公式審判員派遣

#### ・ 第5部: 当日運営

- 11. 当日オペレーション
  - 11.1 タイムテーブル
  - 11.2 人員配置
  - 11.3 ボランティアスタッフ
  - 11.4 雨天時の対応

- 12. 審査・記録・証拠収集
  - 12.1 審査基準と検査プロセス
  - 12.2 記録・証拠の収集
- ・ 第6部: リスク・法務
  - 13. リスク管理と対策
  - 14. 法的手続き・届出一覧
  - 15. 個人情報保護・プライバシーポリシー
- ・ 付録
  - 付録A. 参加者向け案内（当日の持ち物・注意事項）
  - 付録B. 連絡先・問い合わせ窓口
  - 付録C. 用語定義
  - 付録D. 最終チェックリスト
  - 付録E. 記録未達・達成後の対応
  - 付録F. まとめ
  - 付録G. 変更履歴

---

## 第1部: 概要

---

### 1. 企画概要

項目	内容
イベント名	おむすび同時作成ギネス世界記録挑戦
主催	おむすびギネス糸島実行委員会（設立準備中）
開催日	2026年5月30日（土）
会場	糸島市運動公園 メインアリーナ（福岡県糸島市）
形式	屋内開催
挑戦内容	5分間で梅干し入りおむすびを握り、「最多人数での同時おにぎり作り」の世界記録を更新

項目	内容
現世界記録	1,876人（2017年11月5日、川崎JC）
目標参加者数	2,500人（先着募集）
参加費	大人 ¥5,000 / 学生（小学生～大学生） ¥2,500（記念Tシャツ付き）
予算規模	収入 ¥17,400,000 / 支出 ¥17,400,000（収支均衡）
実行委員長	松田 一葉
3つのコア	松田 一葉（おむすび・集客・SNS）、石長 史康（ディレクション・ギネス・対外）、中内 雄希（会場・制作・スポンサー）
公式サイト	<a href="https://omusubi-guinness-itoshima.com">https://omusubi-guinness-itoshima.com</a>

## 2. 目的・ビジョン

### 2.1 なぜ、おむすびなのか

おむすびは日本人にとって最も身近な食文化であり、子供から高齢者まで誰もが握ることができる。年齢・性別・経験を問わず、2,500人が同じ瞬間に同じ動作をする——この普遍性と一体感こそが、世界記録への挑戦にふさわしい。

### 2.2 なぜ、糸島なのか

糸島は豊かな農業と海の幸に恵まれた「食の街」であり、地元産の米・梅干しでおむすびを握ることに意味がある。糸島市運動公園メインアリーナは天候リスクがなく、保健所対応も容易な屋内施設であり、2,000人以上を収容できる規模を持つ「地域から生まれるギネス世界記録」にふさわしい舞台である。

### 2.3 本プロジェクトが目指すもの

1. **世界記録の達成:** 現記録1,876人を大幅に上回る2,000人以上の成功

2. **糸島の地域ブランド強化:** 「おむすびギネスの街・糸島」としての全国的認知の獲得
  3. **日本の食文化の発信:** おむすびを通じて、米食文化の価値を国内外に再発信
  4. **地域コミュニティの結束:** 実行委員会・参加者・スポンサー・ボランティア・地域住民が一つの目標に向かう体験の創出
- 

## 第2部: 背景調査

---

### 3. ギネス記録の現状と歴史

#### 3.1 最新記録

##### 「最多人数での同時おにぎり作り」

- ・ **記録:** 1,876人
- ・ **達成日:** 2017年11月5日
- ・ **記録保持者:** 公益社団法人 日本青年会議所 川崎JC
- ・ **開催地:** 神奈川県川崎市
- ・ **総参加者数:** 1,980人
- ・ **失格数:** 104人(失格率5.3%)

#### 3.2 記録の歴史的意義

川崎は江戸時代の東海道の宿場町として、携帯に便利な三角形のおにぎりが誕生した場所とされており、おにぎり発祥の地としての歴史的背景を持っています。この文化的意義が記録挑戦に深い意味を与えました。

#### 3.3 2016年の記録更新ラッシュ

2016年には、わずか約4ヶ月間で**6つの新記録が次々と樹立**される異例の競争が繰り広げられました。この歴史から成功のパターンを学ぶことができます。

## 記録更新の詳細推移

### 1. 帯広大谷高校（北海道）

- ・ 日付: 2016年7月8日
- ・ 人数: 845人
- ・ 会場: 帯広大谷高校
- ・ イベント: 学校の文化祭の一環
- ・ 特徴: 初めての大規模な同時作成記録

### 2. 能代市（秋田県）

- ・ 日付: 2016年7月17日
- ・ 人数: 858人（907人が挑戦）
- ・ 主催: 能代市青年会議所
- ・ 失格数: 49人（失格率5.4%）
- ・ 更新期間: わずか9日後

### 3. 湯川村（福島県）

- ・ 日付: 2016年10月9日
- ・ 人数: 976人
- ・ 特徴: 100人以上の大幅な記録更新

### 4. 旭川市（北海道）

- ・ 日付: 2016年10月10日
- ・ 人数: 1,273人（1,292人が挑戦）
- ・ 主催: 上川地区農業協同組合
- ・ イベント: 秋の収穫祭2016
- ・ 使用米: 北海道産「ゆめぴりか」（プレミアム品種）
- ・ 失格数: 19人（失格率1.5%）
- ・ 特徴: 翌日に記録更新という驚異的なスピード

### 旭川市の厳格な審査基準:

- ・ 各おにぎりに梅干し1個を中に入れる
- ・ 制限時間5分以内
- ・ おにぎりの形が保たれていること
- ・ 梅干しが外から見えないこと
- ・ 最低重量・サイズの基準を満たすこと
- ・ 公式審判員が全てのおにぎりを個別検査

### 5. 鳥取市（鳥取県）

- ・ 日付: 2016年10月16日
- ・ 人数: 1,436人
- ・ 会場: 美保南小学校
- ・ 特徴: 旭川市の記録発表を受けて参加者数を増員

### 6. 桑名市（三重県）

- ・ 日付: 2016年11月3日
- ・ 人数: 1,621人（1,670人が挑戦）
- ・ 失格数: 49人（失格率2.9%）
- ・ 特徴: 2016年の最終記録

### この競争から学べる重要ポイント

1. **メディア効果:** 各記録達成がニュースとなり、他地域の挑戦を刺激
2. **地域活性化:** 地方自治体や農協が地域PRとして活用
3. **コミュニティ結束:** 学校、企業、住民が一体となって参加
4. **スピード感:** 記録更新の情報が伝わると、数週間で次の挑戦が実現
5. **失格率の管理:** 適切な事前練習により失格率を1.5-5.4%に抑制

### 3.4 成功事例の分析

#### 旭川市の成功要因（1,273人、2016年）

1. **地域農協の全面支援**: 上川地区農協が主催し、組織力を活用
2. **プレミアム米の使用**: 北海道ブランド「ゆめぴりか」で話題性
3. **厳格な品質管理**: 失格率1.5%という驚異的な低さ
4. **収穫祭との連動**: 既存イベントとの組み合わせで動員力向上
5. **徹底した事前練習**: 参加者への丁寧な指導

#### 川崎JCの成功要因（1,876人、2017年）

1. **歴史的意義の強調**: おにぎり発祥の地という文化的背景
2. **青年会議所のネットワーク**: 全国組織の動員力
3. **子供の夢支援**: 社会的意義のあるテーマ設定
4. **メディア戦略**: 事前から当日まで継続的な露出
5. **2,000人近い参加者**: 余裕を持った人数設定

#### 成功のための黄金律

1. **目標人数+余裕を募集**: 2,500人募集で2,000人成功を狙う
2. **オンライン説明会で事前準備**: 複数回開催で全員カバー
3. **地域コミュニティとの連携**: 糸島市の住民基盤を活用
4. **社会的意義の設定**: お米文化の発信、地域の結束
5. **メディア戦略の徹底**: 3月からの継続的露出
6. **充実した当日運営**: 実行委員会+ボランティアの体制
7. **完璧な記録・証拠**: ドローン空撮を含むビデオ・写真・文書の3点セット



## 4. 記録達成の技術的要件

### 4.1 基本ルール

制限時間: 5分以内

おにぎりの条件:

1. 梅干し1個を中に入れる
2. 梅干しが外から見えない状態にする
3. おにぎりの形が崩れていない
4. 最低限の重量とサイズを満たす（80～120g目安）
5. 審判員の個別検査に合格する

### 4.2 失格となる理由

- ・ **梅干しが見える**: 最も多い失格理由
- ・ **形が崩れている**: 握りが弱い、米がポロポロ落ちる
- ・ **サイズ不足**: 小さすぎるおにぎり
- ・ **重量不足**: 米の量が少なすぎる
- ・ **時間超過**: 5分以内に完成しなかった

### 4.3 失格率の実績データ

開催地	挑戦者数	成功者数	失格数	失格率
旭川市	1,292	1,273	19	1.5%
桑名市	1,670	1,621	49	2.9%
川崎市	1,980	1,876	104	5.3%
能代市	907	858	49	5.4%

**分析:** 失格率は1.5-5.4%の範囲。2,500人規模の挑戦では、失格率5%で2,375人の成功が見込め、現記録（1,876人）を大幅に上回る余裕がある。

---

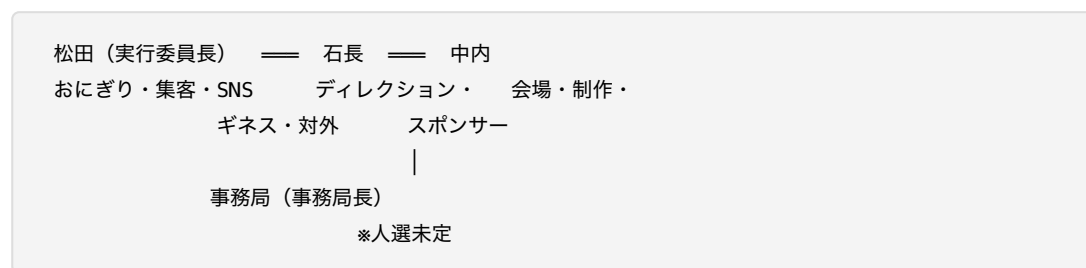
## 第3部: 組織・資金

---

### 5. 実行委員会体制

#### 5.1 コア3軸

##### コア3軸（横並び・対等な権限）



本プロジェクトは以下の3軸で推進する。松田は実行委員長だが、3人は対等な権限で各自の部門をグリップする。

##### 松田（実行委員長/おにぎり・集客・SNS）

- ・ おにぎりオペレーション: 米・釜・梅干しの調達、炊飯チーム編成、当日の米関連オペレーション
- ・ 広報（SNS）: インスタを中心とした発信、リール制作
- ・ Tシャツの発注・配布管理: 発注・納品・配布（デザインは岡田まなみさん、フリーサイズを検討中）
- ・ クラファン/魂参加枠: 300口の募集・管理
- ・ スポンサー営業: 中内さんと共同

##### 石長（ディレクション・ギネス・対外）

- ・ 全体ディレクション: スケジュール管理、実行委員会の進行、意思決定のファシリテーション
- ・ ギネス折衝: ギネス委員会との全やりとり、5月30日に糸島市運動公園へ着地させることに専属で注力

- ・ 審判員の確保・トレーニング: ギネスレギュレーションに基づく審判員の募集・研修設計
- ・ 映像・記録のディレクション: ギネス証拠資料の要件定義、カメラマン・ドローンの手配指示
- ・ ドキュメント作成: 事業計画書、ガイドブック等
- ・ 広報（HP）: ホームページの作成・更新、よくある質問の整備
- ・ メディア対応: テレビ・新聞への取材依頼、当日のプレス対応設計
- ・ 後援申請: 教育委員会（糸島市・福岡県）、学校配布

### 中内（会場・制作・スポンサー）

- ・ 会場設営全般: テーブル配置、導線設計、誘導計画
- ・ 音響・ステージの設営
- ・ 警備の手配
- ・ 当日MC・進行: 開会式、カウントダウン、結果発表（or MC手配）
- ・ 安全・救護: 2,500人規模の安全管理、救護体制
- ・ 広報（フライヤー・ハンドブック）: フライヤー・おむすびギネスガイドブックの制作
- ・ 経費積算: 全体の経費見積もり
- ・ スポンサー営業: 大口10社、松田さんと共同

## 5.2 チャンネル別リーダーと担当者

1チャンネル1リーダー制で運営する。リーダーが全責任を持ち、情報の分散を防ぐ。松田・石長・中内はリーダーとだけやり取りする。

担当領域	リーダー/担当者	備考
ギネス対応	石長さん	ギネス委員会との折衝
会場設営	中内さん	図面作成、テーブル手配
会場オペレーション	中内さん・鮫島さん	当日の運営
広報SNS	梅野さん	インスタ・TikTok・Threads、 広告計画

担当領域	リーダー/担当者	備考
クラウドファンディング	ヨシダさん	ギネスのクラファンルール要確認
映像記録	金丸さん	当日の撮影・記録
保健衛生	YUMEさん（管理栄養士）	保健所対応、衛生管理全般
おむすび関連（お米・食材）	ゆきこちゃん	伊都菜々経由で糸島の農家に声かけ
ロゴ・グッズ制作	岡田まなみさん	ロゴ完成済。フライヤー・名刺デザイン
ホームページ	石長さん	
出店者管理	矢野さん（リーダー）＋松田さん	20店舗枠
スポンサー	中内さん	メリット資料・リスト作成中
事務局（参加者・ボランティア対応）	森さん（候補）	サポートメンバー検討中
財務経理	未定	

### 5.3 事務局

#### 事務局（石長とチーム、事務局長は人選検討中）

- ・ 参加者募集・管理: 2,500人の申込管理（Peatix）、参加者リスト
- ・ 出店者管理: 矢野さん（リーダー）が松田さんと連携して担当。20店舗の問い合わせ対応、出店料の調整等
- ・ 問い合わせ対応: メール一本化、回答テンプレートに基づく統一对応。問い合わせ用メールアドレスを新規作成予定
- ・ 入出金管理: 参加費・クラファン・スポンサー・出店料の入金確認
- ・ 口座管理: 実行委員会口座の管理
- ・ 3軸間の情報共有: 各部門の進捗把握、漏れ・重複の防止

## 5.4 運営方針

- ・ **1チャンネル1リーダー制**: リーダーが全責任を持ち、「知りませんでした」をなくす
- ・ 実行委員会はコアメンバーの選定は慎重に、参加者はオープンに受け入れる（選別しない方針）
- ・ 当日ボランティアも別途募集
- ・ 実行委員会の規約は石長が作成
- ・ 口座は松田名義で開設
- ・ **余剰金が生じた場合は、実行委員会で協議のうえ処理する**

## 6. 予算計画

### 6.1 収入の部

項目	金額	備考
参加費	¥11,100,000	大人¥5,000×1,940人+学生¥2,500×560人（Tシャツ付き）
クラファン/魂参加枠	¥3,000,000	¥10,000 × 300口（参加できないが応援したい人向け）
スポンサー（大口）	¥2,000,000	¥200,000 × 10社（競合かぶりなし）
スポンサー（小口）	¥1,000,000	¥20,000 × 50社
出店料	¥300,000	¥15,000 × 20台
合計	<b>¥17,400,000</b>	

### 参加費の設計:

- ・ 大人: ¥5,000/人（Tシャツ付き）
- ・ 学生（小学生以上）: ¥2,500/人（Tシャツ付き）
- ・ 家族の場合は人数分
- ・ **参加費ゼロの参加者はなし**（全員Tシャツ購入＝参加権利）。無料参加者が2,000人集まると収益ゼロになるリスクを回避

- ・参加費5,000円の妥当性はギネス委員会に確認中

#### クラファン/魂参加枠の設計:

- ・当日参加はできないが、イベントの成功を応援したい人向け
- ・リターン: ホームページ等での感謝掲載（最小限）
- ・SNSやホームページで募集

#### スポンサーメニュー:

ランク	単価目安	主な特典	備考
プラチナ (大口)	要相談	冠スポンサー級の露出、会場最大バナー、全配布物にロゴ、SNS・HP特集	260万円一括（ギネス費用全額負担）の提案も検討中
ゴールド	¥200,000～	リーフレット掲載、会場バナー、SNSメンション	10社程度を想定
ブロンズ (小口)	¥20,000～	ホームページへのロゴ掲載	50社程度を想定

※ **大口スポンサーは一業種一社が基本方針**。大口スポンサーの独占感を出し、提案しやすくする ※ 大口スポンサーは中内さん+松田さんが直接営業。小口はSNS告知後のお問い合わせで対応 ※ スポンサー商品の配布（OPP袋に詰めて参加者に配布）も可能 ※ 中内さん「こじつけさえできれば何でもあり。味噌汁→味噌屋、お茶→茶屋、器→器屋、衛生→衛生会社」

#### スポンサー営業のポイント（MTGでの議論）:

- ・有名な大企業を1～2社先に確保すると、後の営業が格段にやりやすくなる
- ・やますえさん（明太子、糸島在住の社長）が最初の候補
- ・主催者（松田さん）の思いを直接伝えることが最も重要
- ・中内さんのネットワーク（10年のイベント実績）を活用
- ・営業用の名刺・イベント資料を事前に作成

## 出店料:

- ・ ¥15,000/台
- ・ プレミアム化: 「2,500人が集まるイベントへの出店権利」として付加価値を訴求
- ・ 出店者もおにぎりギネスに参加可能（チャレンジ中は店を閉める想定）

## 6.2 支出の部

### カテゴリ別サマリー（事業計画書と対応）

カテゴリ	金額	含まれる明細
グッズ制作費	¥3,750,000	Tシャツ制作
人件費	¥3,360,000	運営人件費
会場・設備費	¥2,000,000	テーブル・音響ステージ
ギネス関連費	¥2,750,000	優先審査・審判員派遣・独立証人
現場運営費	¥1,050,000	食材・消耗品・衛生設備・通信機器・ガス・雑費
システム利用料	¥968,000	Peatix手数料
安全管理費	¥800,000	警備員・保険
広報・制作費	¥650,000	HP・印刷物・映像記録・ロゴデザイン
予備費	¥2,072,000	予備費（会場費等の新規費目を含む）
支出合計	¥17,400,000	

## 明細

項目	概算金額	備考	カテゴリ
ギネス優先審査	¥600,000	石長さん担当	ギネス関連費
ギネス公式審判員派遣	¥2,000,000	¥1,500,000～3,000,000の中間値で計上	ギネス関連費
独立証人	¥150,000	ギネス要件、弁護士・公認会計士等2名以上の立会い・証明書作成	ギネス関連費

項目	概算金額	備考	カテゴリー
Tシャツ制作	¥3,750,000	2,500枚×¥1,500（見積もり取得後に確定）	グッズ 制作費
テーブルレンタル	¥1,000,000	長机約420台（6人/台×2,500人）、搬入・設 営費込み	会場・ 設備費
音響・ステージ 設備	¥1,000,000	中内さん積算	会場・ 設備費
米の調達（約 135kg）	¥100,000	地元農家（うっちゃん等）協力で減額の可能 性あり	現場運 営費
梅干し調達	¥50,000	地元で寄付収集が中心、不足分を購入 （2,700個目標）	現場運 営費
ホームページ制 作・運用	¥150,000	実行委員会用＋参加者用の2サイト、2～6月 運用	広報・ 制作費
印刷物	¥200,000	フライヤー、リーフレット、名刺	広報・ 制作費
映像・記録	¥200,000	テレビ局関係者の協力見込みあり	広報・ 制作費
ロゴ・デザイン	¥100,000	岡田まなみさん制作（完成済み）	広報・ 制作費
警備員	¥400,000	¥20,000 × 20名、入退場管理・場内巡回・ 交通整理	安全管 理費
保険	¥400,000	イベント賠償責任保険＋食中毒特約＋参加者 傷害保険	安全管 理費
通信機器（トラ ンシーバー）	¥150,000	50台レンタル、運営スタッフ間連絡用	現場運 営費
消耗品	¥300,000	使い捨て手袋・ラップ（全参加者分）等	現場運 営費
衛生設備	¥150,000	番重（冷却用）等	現場運 営費
ガス・燃料	¥100,000	炊飯用ガス	現場運 営費
その他雑費	¥200,000	廃棄物処理、ゴミ袋等	現場運 営費



項目	概算金額	備考	カテゴリ
Peatix手数料	¥968,000	参加費+魂参加枠の4.9%+¥99/枚	システム利用料
運営人件費	¥3,360,000	会長¥100,000/月×1、副会長¥80,000/月×2、事務局長¥80,000/月×1、委員¥30,000/月×26（3～5月）	人件費
予備費	¥2,072,000	想定外の支出に備える（会場費等の新規費目を含む）	予備費
支出合計（概算）	¥17,400,000	中内さんの積算により精緻化予定	

### 6.3 収支見通し

	金額
収入合計	¥17,400,000
支出合計	¥17,400,000
差引	¥0

※ 支出は中内さんの積算により変動する可能性あり ※ 収支均衡の計画。  
実績で余剰金が生じた場合は実行委員会で協議（コアメンバーへの分配、次回イベントへの資金等） ※ **【要確認】Peatixの振込タイミング**: イベント後の入金の場合、前払い資金（ギネス費用・テーブルレンタル等）に使えない。資金繰りの観点で要確認

## 第4部: 実行計画

### 7. タイムライン

#### 7.1 目標設定

推奨目標: 2,000人以上の成功

- ・ 現記録(1,876人)を約6.6%上回る

- ・ 挑戦者総数: **2,500人を先着募集**
- ・ 予想失格率を5%と仮定:  $2,500 \times 0.95 = 2,375$ 人 (十分な余裕)

## 7.2 全体スケジュール

### 第1段階: 企画確定・ギネス申請 (2月下旬～3月上旬)

#### 【最優先】ギネス申請:

- ・ 2月23日 (月) にギネスへ初回コンタクト
- ・ 優先審査 (約¥600,000) を利用し、2～6週間での承認を目指す
- ・ ギネスが5月30日に審判員を派遣できるかの確認が**全体のクリティカルパス**
- ・ 不可の場合、日程変更を検討

#### 同時進行:

- ・ 実行委員会の役割確定 (2月中)
- ・ ロゴ制作 (岡田まなみさん) → 完成済み
- ・ 参加者・出店者募集開始 (Peatix、ホームページから誘導)
- ・ スポンサー営業開始 (中内さん・松田さんで大口10社)
- ・ SNS本格展開 (インスタ中心)

### 第2段階: 募集・広報・スポンサー確定 (3月)

#### 3月上旬～中旬:

- ・ フライヤー (A4 1枚) 制作・印刷 (ロゴ完成後)
- ・ リーフレット制作 (スポンサー向け配布物)
- ・ スポンサー営業用名刺の作成
- ・ メディアへの声かけ (めんたいワイド等)
- ・ 教育委員会への後援申請 (糸島市・福岡県)

- ・ 学校へのチラシ配布（教育委員会の後援取得後）

### **3月下旬:**

- ・ スポンサー大口10社の確定（デッドライン）
- ・ SNSでスポンサー告知→小口スポンサーの募集開始
- ・ 参加者募集状況の確認

### **第3段階: オンライン説明会・調達（4月）**

- ・ オンライン説明会を複数回開催（士気向上＋ルール説明＋当日欠席防止）
- ・ 開催日は4月中に複数回（土曜・日曜それぞれ、具体的日程は調整）
- ・ 米・釜の調達確定（松田さん＋地元農家）
- ・ Tシャツ発注
- ・ 会場レイアウト確定（ギネスレギュレーションに基づく）
- ・ テーブル等の発注（中内さん）

### **第4段階: 最終準備（5月上旬～中旬）**

- ・ ギネスからの承認・ガイドライン受領の確認
- ・ 審判員チームの編成・トレーニング
- ・ ボランティアスタッフの研修
- ・ 配布物の準備（リーフレット、スポンサー商品のOPP袋詰め等）
- ・ メディア向け最終プレスリリース

### **第5段階: 実行（5月下旬）**

- ・ **前日（5/29）**：テーブル搬入・シート敷き・設営（中内さん指揮）。※前日借りするかは未決定
- ・ **5月30日（土）**：本番。20時以降はアリーナに既存予約があるため撤収必須

## 8. 会場計画

### 8.1 会場の選定経緯と強み

#### 260228 MTGでの決定: しばふ公園（屋外）→ 糸島市運動公園メインアリーナ（屋内）

260221版では伊都の杜しばふ公園（屋外）を予定していたが、260228 MTGで以下の理由により\*\*糸島市運動公園メインアリーナ（屋内）\*\*に変更決定。

#### 屋外（しばふ公園）の問題点（中内さんの指摘）：

- ・ 風でテーブルが倒れるリスク
- ・ 雨なら地面がぐちゃぐちゃになる
- ・ 電気・水道なし
- ・ 保健所許可が出にくい
- ・ 「一瞬考えただけでこれだけ問題がある。屋内一択」

#### 屋内（メインアリーナ）のメリット：

- ・ 天候リスクゼロ: 雨天・強風の心配なし
- ・ 保健所対応が容易: 屋内施設のため衛生管理がしやすい
- ・ 過去のギネスも全て屋内で実施: 川崎JC、旭川市等の成功事例はいずれも屋内
- ・ 電気・水道完備: 発電機・給水タンク不要

#### 管轄情報

施設	管轄部署
メインアリーナ（体育館）	糸島市 生涯学習課
外構（駐車場・プロムナード等）	糸島市 都市施設課

※ アリーナ内と外構で管轄が異なるため、それぞれへの申請・相談が必要

## 8.2 設営計画

- ・ **前日借り**: 前日（5/29）から借りるか当日のみかは**未決定**。設営（シート敷き・テーブル配置）には前日が必要という意見（中内さん・矢野さん）がある一方、開始時間を後ろにずらせば当日だけでも可能という案（石長さん）もあり。5/30の20時以降は既存予約があり撤収必須のため、逆算が必要
- ・ **テーブル**: 長机（450mm×1800mm、6人掛け計算）で2,000人収容のシミュレーション中（中内さん）
- ・ **ステージ・音響エリア**: マイク・スピーカー設置（中内さん積算）
- ・ **出店エリア（キッチンカー）**: 体育館横プロムナードに20店舗。出店料を徴収する方針。矢野さんが出店者リーダー
- ・ **受付エリア**: 入口付近
- ・ **アリーナ内での飲食**: シートを敷けばOKの可能性あり。体育館側に要確認

## 8.3 炊飯計画

- ・ **方式**: ガス釜を使用。電気釜を使用する場合はアリーナの電源を利用
- ・ **炊飯場所**: アリーナ内またはかまどベンチでの炊飯を検討中。保健所との兼ね合いもあり（ゆきこちゃん・YUMEさんで検討）
- ・ **釜の調達**: 業務用ガス炊飯器（5升炊き）を15～20台確保（レンタル or 協力者）。家庭用炊飯器では容量不足のため、業務用が必須
- ・ **米の量**: 約135kg（2,500人×約55g(生米)、予備20%込み）→ 炊飯後約300kg
- ・ **食材は糸島産にこだわる**: お米・梅干し・塩等は糸島の農家・生産者から調達する方針。糸島の生産者を盛り上げるというイベントの趣旨に沿う。伊都菜々（JA）経由で声かけ予定
- ・ **炊飯タイミング**: 当日朝から開始、イベント開始に間に合うよう逆算

- ・ **温度管理:** 炊きたて（95度）では握れないため、バット（番重）に薄く広げ、送風機を併用して冷却。手で握れる温度（50～60度）まで下げる。食中毒リスク（セレウス菌は28～35度で増殖）を考慮し、危険温度帯での滞留時間を最小化する

## 8.4 衛生管理

**【重要】ギネスの食品ポリシーへの対応:** ギネス世界記録の公式ポリシーでは、食品を扱う記録において「全ての食品は人間が消費するために分配・寄付されなければならない（食品廃棄禁止）」と定められている。つまり、作ったおにぎりは食べることが前提であり、「食べないイベント」という立て付けは採用できない。過去のおにぎりギネス挑戦（川崎JC、旭川市等）でも、記録認定後に参加者全員がおにぎりを食べている。

- ・ **保健所への事前相談:** 糸島保健福祉事務所（福岡県管轄）に事前相談を行い、必要な届出・衛生管理体制を確認する。福岡県はイベントでの「おにぎり」の提供を食中毒リスクが高い食品として注意喚起しているため、十分な対策が必要。**保健衛生はYUMEさん（管理栄養士）がグリップ**
- ・ **食品衛生責任者の配置:** ギネスのガイドラインでも「食品衛生管理の資格者が終始携わること」が求められている。有資格者を確保し、当日の衛生管理を監督する
- ・ **手指衛生:** アリーナ内の水道設備を活用。加えて、**使い捨て手袋またはラップを全参加者に配布**し、素手での調理を避ける（黄色ブドウ球菌対策）
- ・ **除菌:** 除菌ウェットティッシュを各テーブルに配置（手洗いの補助として使用）
- ・ **おにぎりの取り扱い:** 作ったおにぎりは審査後に参加者が食べる（ギネスの食品廃棄禁止ポリシーに準拠）
- ・ **出店業者:** 各自で保健所の臨時営業許可を取得（従来通り）

- ・ **5月末の気象リスク:** 屋内開催のため天候の影響は軽減されるが、福岡の5月末は気温25～27度の高温多湿環境。食品の温度管理には引き続き注意が必要
- ・ **消防届出:** 火を使う（炊飯）かどうかで届出の要否が変わる。要確認

## 9. 集客・広報・後援

### 9.1 参加者募集戦略

#### 募集概要

- ・ **募集人数:** 2,500人（先着）
- ・ **募集開始:** 3月上旬
- ・ **募集プラットフォーム:** Peatix（ホームページ・SNSから誘導）
- ・ **参加費:** 大人¥5,000/学生¥2,500（Tシャツ付き）

#### Peatixを採用する理由:

- ・ 2,500人分の入金確認を手動（銀行振込）で行うのは事務局が破綻する
- ・ 決済が簡便（クレジットカード・コンビニ払い等）
- ・ 参加者への一斉連絡機能（説明会案内、当日リマインド等）
- ・ QRコード受付で当日の受付オペレーションが効率化
- ・ クラファン/魂参加枠（¥10,000）も同じプラットフォームで販売可能
- ・ **手数料:** 有料チケット4.9% + ¥99/枚（参加費+魂参加枠で約¥968,000、支出に計上）

#### 参加条件

- ・ **対象:** おにぎりを自力で1個作れること（年齢制限の詳細はギネスレギュレーション確認後に決定）
- ・ **小学生の参加:** 保護者の同伴が必要（保護者も参加者として登録）
- ・ **事前準備:** オンライン説明会への参加を推奨。自宅での練習を推奨

## 割引制度

- ・ 学生（小学生以上）：¥2,500（大人の半額）
- ・ 地元住民割引: 検討中

## 募集チャネル

### オンライン:

- ・ 公式ホームページ（Peatixへの導線）
- ・ Instagram（メインSNS、アカウント作成済み）
- ・ リール動画での告知→ホームページ誘導
- ・ よくある質問はホームページに掲載し、個別返信を最小化

### オフライン:

- ・ フライヤー（A4 1枚）の配布
- ・ 学校への配布（教育委員会の後援取得後）
- ・ 地域住民への直接案内（自治会ルート等の活用）
- ・ 各実行委員メンバーの個人ネットワーク

## 出店者募集

- ・ 参加者募集と同時に開始
- ・ 出店料: ¥15,000/台
- ・ **20店舗枠**（体育館横プロムナードにキッチンカー設置）
- ・ **矢野さんが出店者リーダー**。松田さんと連携して出店者管理を担当
- ・ 出店者もギネスチャレンジに参加可能



## 9.2 事前準備: オンライン説明会

### 方針の変更

当初はリアルな練習会（4回×各550人）を計画していたが、MTGでの議論を踏まえ**オンライン説明会**に変更。

### 変更の理由:

- ・ 2,000人以上の参加者にリアルな練習機会を提供するのは統率が取れない
- ・ 会場の確保・材料の準備など練習会のコストが大きい
- ・ おにぎりを握ること自体の難易度は低い
- ・ 当日欠席の防止・士気向上が主目的

### オンライン説明会の内容

- ・ ギネス記録の歴史と意義
- ・ 当日のルール・手順の説明
- ・ 握り方のコツ（動画デモ）
- ・ よくある失格パターンと回避方法
- ・ 当日のスケジュール・会場案内
- ・ 質疑応答

### 開催計画

- ・ **4月中に複数回開催**（土曜・日曜それぞれ）
- ・ 参加は強く推奨（必須ではない）
- ・ 録画をアーカイブ配信し、当日まで視聴可能に
- ・ 説明会未参加者にもアーカイブ動画を送付

## 自宅での練習推奨

- ・ 80～120gのおにぎりを梅干し入りで握る練習
- ・ 5分以内に完成させる時間感覚の確認
- ・ 梅干しが外から見えない握り方の練習

## 9.3 広報・メディア戦略

### ロゴ・ビジュアルアイデンティティ

- ・ **ロゴ制作**: 岡田まなみさんが制作。完成済み
- ・ **Tシャツ**: ロゴ入り、参加費に含む。「おむすびギネス2026」のようなデザイン
- ・ **フライヤー**: 岡田まなみさんがデザイン中（記載事項のまとめを受け取り次第着手）。スポンサー営業・参加者募集に必要なため急ぎ
- ・ **リーフレット**: スポンサーロゴ掲載、参加者へのお土産袋に同梱
- ・ **スポンサー営業用名刺**: イベント概要入り

## SNS戦略

**メインチャンネル**: Instagram（アカウント作成済み）

### 運用方針:

- ・ リール動画中心の発信
- ・ 問い合わせへの個別返信は基本しない（「詳しくはホームページへ」で誘導）
- ・ スポンサー確定時にロゴ紹介投稿
- ・ カウントダウン投稿
- ・ 準備風景の公開

## ハッシュタグ:

- ・ #おむすびギネス
- ・ #ギネス世界記録
- ・ #糸島
- ・ #糸島市運動公園
- ・ #onigiri
- ・ #GuinnessWorldRecords

## メディア対応

### テレビ:

- ・ めんたいワイド（FBS福岡放送）：まるさん経由で声かけ
- ・ その他テレビ局: ほのかちゃん、中村さん経由
- ・ 当日取材の受け入れ

### 問い合わせ対応:

- ・ **メール一本化:** すべての問い合わせはメールに集約
- ・ SNSへの問い合わせ: 基本的に「いいね」のみ。個別返信しない
- ・ よくある質問はホームページに随時追加（石長さんが更新）
- ・ メール対応は事務長（1人）が統一して返信
- ・ 回答テンプレートを事前に準備し、人によって回答が変わらないようにする

## プレスリリースの展開

**第1弾（3月中旬）：**挑戦発表・参加者募集開始 **第2弾（4月中旬）：**進捗報告・スポンサー紹介 **第3弾（5月中旬）：**直前告知 **第4弾（当日夜または翌日）：**結果速報

## 9.4 後援

### 取得目標

機関	目的	担当
糸島市教育委員会	学校へのチラシ配布	石長さん（事業計画書を作成）
福岡県教育委員会	県内学校への周知	県庁勤務経験者のメンバーが対応

### 後援を取る理由:

- ・ 学校（糸島高校、糸島農業高校、九州大学等）へのチラシ配布が可能になる
- ・ プロジェクト自体の信頼性向上
- ・ 教育的意義（食育・文化体験）のアピール

**注意:** 糸島市の補助金は申請しない（手続きの煩雑さ、福岡市メンバーの参加制限等のデメリットが大きく、参加費収入で十分に賄えるため）

## 10. ギネス申請プロセス

### 10.1 申請手順

#### 方針: 優先審査を採用

MTGでの決定により、**優先審査（約¥600,000）**を採用する。標準審査（12週間）では5月30日に間に合わないリスクが高い。

#### 申請手順

1. ギネス公式サイトでアカウント作成
2. 「Apply for a record」→既存の記録カテゴリーを選択
3. 優先審査オプションを選択・支払い（約¥600,000）
4. **審査期間:** 約5営業日で承認
5. 承認後、ガイドライン資料が送付される

## 初回コンタクト

- ・ **まず無料の初回ミーティング**（こんなことをやりたい、の概要説明）
- ・ その後、正式な申請ミーティング（有料、約¥600,000）
- ・ 石長さんが2月23日（月）に初動

## 支払いについて

- ・ **前払いが原則**: ギネスの法人向けサービスは、支払い確認後にガイドラインの送付・認定員の正式確保が進行する。後払いは不可
- ・ 請求書の発行は可能（銀行振込用）だが、あくまで前払いのための請求書
- ・ **3月上旬までに前払い資金を確保**しておく必要がある（ガイドライン受領と認定員確保のスケジュールに直結）

## 10.2 公式審判員派遣

**費用**: 別途見積もり（通常¥1,500,000～¥3,000,000）

### メリット:

- ・ 当日その場で認定
- ・ 証拠収集の負担軽減
- ・ メディア効果が最大化
- ・ 参加者の達成感が即座に得られる

**最重要確認事項**: ギネス審判員が**5月30日に来日・派遣可能か**。これが全体のクリティカルパスであり、不可の場合は日程変更を検討する。

---

## 第5部: 当日運営

---

### 11. 当日オペレーション

#### 11.1 タイムテーブル

##### 前日（5/29）※前日借りの場合

- ・ テーブル搬入・シート敷き・設営（中内さん指揮）
- ・ 音響・ステージ設備の設置
- ・ ※ 前日借りするかは未決定。当日のみの場合はスケジュール要調整

##### 7:00～8:00 スタッフ集合・炊飯開始

- ・ 炊飯チーム集合、炊飯開始（アリーナ内または外構）
- ・ 米の量: 約135kg

##### 8:00～10:00 炊飯・準備

- ・ 炊飯継続
- ・ 会場最終確認
- ・ 撮影機材セットアップ（屋内ドローン含む）
- ・ 音響・タイマー動作確認

##### 10:00～11:00 米冷却・受付開始

- ・ 炊飯完了、握れる温度まで冷却（約1時間）
- ・ 参加者受付開始
- ・ 番号札・ゾーン案内
- ・ Tシャツ配布（事前に参加費と一緒に発送済みの場合は不要）

##### 11:00～11:30 配膳準備

- ・ 冷却完了した米を各テーブルに配膳
- ・ 梅干し・水容器・ウェットティッシュの配置

- ・ 配膳方式はギネスレギュレーション確認後に決定（個別計量配分 or 共有ボウル等）

### **11:30～11:50 開会式**

- ・ 主催者挨拶（松田さん）
- ・ ギネス公式説明
- ・ ルールの最終確認

### **11:50～12:00 最終準備・リマインド**

- ・ ステージでの手順リマインド実演
- ・ 手の衛生確認（ウェットティッシュ使用の案内）
- ・ 審判員の配置完了
- ・ 全カメラの録画開始

### **12:00～12:05 挑戦**

- ・ カウントダウン
- ・ **12:00:00 スタート**
- ・ 5分間の挑戦
- ・ 時間告知（残り3分、2分、1分、30秒）

### **12:05～12:45 審査**

- ・ 審判員が担当エリアを巡回、おにぎりを個別検査
- ・ 合格・不合格の判定
- ・ **参加者は審査完了まで着席を維持**
- ・ ステージではコンテンツで待機時間を活用（歌手・バルーンアーティスト・マジシャン等を検討中。音響・映像設備の手配も必要）

### **12:45～13:00 結果発表**

- ・ 成功者数の発表
- ・ ギネス記録達成の宣言（公式審判員がいる場合）

- ・記念撮影（屋内ドローン空撮含む）

### 13:00～13:30 閉会式

- ・ギネス認定証の授与（後日の場合は仮証書）
- ・参加者全員への感謝
- ・メディアインタビュー

### 13:30～ マルシェ・自由時間

- ・出店エリアの営業
- ・ライブ・ステージイベント（実施する場合）

### 15:00～ 片付け

- ・廃棄物の分別回収
- ・会場清掃
- ・機材撤収

## 11.2 人員配置

**運営スタッフ:** 詳細は実行委員会で決定。以下は想定。

役割	備考
総合指揮	石長さん中心
受付・誘導	ボランティアスタッフ
審判員	1人あたり約20～25個を担当（100人前後、ギネスレギュレーション次第）
記録・撮影	金丸さん+テレビ局関係者
時間管理	タイマー操作、時間告知
材料配布	米・梅干しの配膳
炊飯チーム	松田さん+地元協力者
医療・安全	応急処置、安全管理
メディア対応	取材対応、プレス窓口
出店管理	出店者の対応



### 11.3 ボランティアスタッフ

2,500人規模のギネス挑戦イベントでは、運営に**約300人規模のボランティアスタッフ**が必要と見込まれる。募集は4月中に開始し、5月上旬までに確定する。

カテゴリ	想定人数	備考
受付	32～40人	16～20レーンのQRコード受付（1レーンにスタッフ2名）
配膳	40～50人	炊飯後の米を約420台のテーブルに配膳
スチュワード（ギネス規定）	50人以上	ギネス基準で50人以下のグループに1人。参加者の行動監視・失格記録
品質審査員	100～125人	おにぎりの個別検査（形状・梅干し・サイズ）
誘導・案内	20～30人	会場内の動線案内、テーブル誘導
炊飯・冷却チーム	15～20人	ガス釜での炊飯、冷却作業
Tシャツ配布	10～15人	受付後の配布ブース
安全・救護	5～10人	応急処置、熱中症対応
本部・MC・映像	15～25人	進行管理、カメラ・映像
合計	約290～ 365人	

**注意:** スチュワード（ギネス規定の監視員）と品質審査員は別の役割。スチュワードは参加者が規定通りに行動しているかを監視し、品質審査員はおにぎりの可否を判定する。スチュワードは主催者から独立した人物であることが求められる。

### 11.4 雨天時の対応

- ・ **基本方針:** 屋内（メインアリーナ）開催のため、天候の影響は最小限
- ・ **屋外エリア（キッチンカー等）:** プロムナードでの出店は雨天時も基本続行。必要に応じて対応策を検討
- ・ **参加者の来場:** 駐車場からアリーナまでの動線に注意（傘・雨具の案内）

## 12. 審査・記録・証拠収集

### 12.1 審査基準と検査プロセス

#### 審判員の訓練

**必須トレーニング:** 当日1週間前に実施

**訓練内容:**

1. ギネス規定の詳細説明
2. 合格・不合格の判定基準
3. サンプルおにぎりでの判定練習
4. 境界線ケースの判断方法
5. 記録シートの記入方法

#### 検査チェックリスト

各審判員は以下の項目を確認:

**形状:**

- ・ 三角形または丸型が保たれているか
- ・ 崩れや変形がないか

**梅干しの位置:**

- ・ 外から見えていないか
- ・ 完全に米で覆われているか

**サイズ・重量:**

- ・ 最低基準（80～120g）を満たしているか
- ・ 目視および必要に応じて計測

### 完成度:

- ・ 時間内に完成しているか

### 判定プロセス

1. **1次検査（目視）**: 全審判員が担当分を目視
2. **疑義ある場合**: 上級審判員が再検査
3. **最終判定**: 審判長が判断
4. **集計**: 合格数を複数人で確認
5. **ダブルチェック**: 独立した2つのチームで集計

### 要確認事項（ギネスレギュレーション）

以下の項目はギネス申請時に確認が必要:

- ・ 審査は5分終了直後に行うのか、一定時間後でも可か
- ・ 審判員の必要人数と資格要件
- ・ 梅干しのサイズ規定はあるか（小粒でも可か）
- ・ ラップの使用は可能か
- ・ 米の配分方式に指定はあるか（個別計量 or 共有ボウル）
- ・ 参加者の年齢制限はあるか

## 12.2 記録・証拠の収集

### 必須の記録資料

#### ビデオ記録:

- ・ メインカメラ: 会場全体の俯瞰撮影（屋内ドローン or 高所カメラ）
- ・ サブカメラ1: 参加者の作成風景（複数アングル）
- ・ サブカメラ2: タイマー表示の連続撮影
- ・ サブカメラ3: 審査プロセスの記録

- ・テレビ局カメラマンの協力（2名見込み）
- ・映像記録は金丸さんが担当

**屋内ドローン撮影について：** 屋内（体育館内）でのドローン飛行は**航空法の適用対象外**のため、屋外で問題となるカテゴリIIA許可・DID規制等は不要。施設管理者（糸島市運動公園）の許可のみで飛行可能。俯瞰撮影・記念撮影に活用できる。ただし安全面（落下リスク等）への配慮は必要

#### **写真記録：**

- ・開始前: 全参加者の集合写真（屋内ドローン空撮 or 高所カメラ）
- ・進行中: 作成風景（多数）
- ・完成後: 完成したおにぎりの配列
- ・審査中: 審判員による検査風景
- ・最低300枚以上の写真

#### **文書記録：**

- ・参加者全員の署名入り参加者リスト
- ・証人（第三者）の宣誓書
- ・タイムキーパーの記録シート
- ・審判員の判定記録シート（全数分）

#### **証人の手配**

**独立した証人:** 最低2名必要

- ・弁護士、公認会計士、公証人など
- ・イベントに利害関係のない第三者
- ・開始から終了まで立ち会い
- ・署名入り証明書を作成

## 第6部: リスク・法務

---

### 13. リスク管理と対策

#### 13.1 想定されるリスク

##### 1. ギネスが5月30日に対応できない（最大リスク）

- ・ **リスク:** 審判員の派遣不可、または承認が間に合わない
- ・ **対策:** 日程をギネス側の都合に合わせて変更する（MTGで合意済み）
- ・ **判断時期:** 2月下旬～3月上旬の初回コンタクト時

##### 2. 参加者不足

- ・ **リスク:** 2,500人に達しない
- ・ **対策:**
  - 早期募集開始（3月上旬）
  - 地域住民への直接案内
  - SNS・メディアでの露出拡大
  - 学校へのチラシ配布（教育委員会後援取得後）
  - 先着制で締め切ることで「早く申し込まないと」の動機づけ
- ・ **判断基準:**
  - 2,100人以上: 予定通り実施（失格率5%でも1,995人、記録更新可能）
  - 1,900～2,099人: 続行、追加募集
  - 1,900人未満: 実行委員会で続行/延期を協議

##### 3. 参加者超過

- ・ **リスク:** 2,500人を超える申し込み
- ・ **対策:** 先着制で締め切り

#### 4. 失格率の上昇

- ・ **リスク:** 予想以上の失格で記録未達
- ・ **対策:**
  - オンライン説明会への参加推奨
  - アーカイブ動画の配信
  - 2,500人募集による十分な余裕（5%失格でも2,375人）
  - 当日開始前のリマインド実演（11:50～12:00）

#### 5. 天候

- ・ **リスク:** 大雨、台風
- ・ **対策:**
  - 屋内（メインアリーナ）開催のため、メイン会場への影響は最小限
  - 屋外エリア（キッチンカー、駐車場動線）への影響は別途対策
  - 台風等の極端な場合のみ中止を検討

#### 6. 設備トラブル

- ・ **リスク:** 音響機器不具合等
- ・ **対策:**
  - バックアップ機器の用意（中内さんが手配）
  - 前日（借りる場合）または当日早朝の動作確認

#### 7. 挑戦前の記録更新

- ・ **リスク:** 2026年5月までに他団体が現記録を更新
- ・ **対策:**
  - ギネス公式サイトで記録動向を定期確認
  - 新記録が判明した場合、目標人数の上方修正を検討

## 13.2 保険の加入

**イベント保険:** 必須（2,500人規模の食品取扱イベントのため、標準より手厚い補償が必要）

保険種類	内容	必要性
イベント賠償責任保険	施設管理の瑕疵による第三者への賠償	必須
飲食物危険補償特約	食中毒発生時の賠償（基本補償では食中毒は対象外）	必須
参加者傷害保険（レクリエーション保険）	参加者自身のケガ・熱中症等	強く推奨
興行中止保険	荒天等による中止時の損害補填	検討推奨

- ・費用総額: 約¥400,000（食中毒特約・傷害保険込み）
- ・**注意:** 食品を扱うイベントでは、基本のイベント賠償責任保険だけでは食中毒は補償対象外。「飲食物危険補償特約」の付帯が必須

## 14. 法的手続き・届出一覧

本プロジェクトに必要な法的手続き・届出を一覧にまとめる。漏れ防止のため、進捗を本セクションで一元管理する。

#	手続き	届出先	担当	期限目安	状態
1	ギネス申請（優先審査）	ギネスワールドレコーズ	石長	2月下旬～3月上旬	未着手
2	糸島市運動公園メインアリーナ予約（5/29～5/30全館）	糸島市生涯学習課	中内	3/1（日）	予約手続き中
2b	糸島市運動公園 外施設（駐車場・プロムナード）予約	糸島市都市施設課	石長	3/1（日）	現地で予約・相談予定
3	消防届出の要否確認	糸島市消防本部	石長	3月中	未着手（火を使うかで変わる）
4	避難計画の事前協議	糸島市消防本部	未定	本番1ヶ月前	未着手

#	手続き	届出先	担当	期限目安	状態
5	ドローン飛行: 施設管理者の許可取得	糸島市運動公園	中内	本番1ヶ月前	未着手（屋内のため航空法対象外。施設許可のみ）
6	DID地区該当確認	—	—	—	不要（屋内飛行のため航空法対象外）
7	教育委員会後援申請	糸島市教育委員会	石長	3月中	未着手
8	教育委員会後援申請	福岡県教育委員会	県庁経験者メンバー	3月中	未着手
9	イベント保険加入（賠償責任+食中毒特約+傷害）	保険会社	未定	4月中	未着手
10	独立証人の手配（2名以上）	弁護士・公認会計士等	石長	5月上旬	未着手
11	実行委員会口座の開設	金融機関	松田	3月上旬	未着手

#### 補足:

- ・糸島市の補助金は不採用（MTGで決定済み。手続きの煩雑さに対して効果が見合わない）
- ・保健所への事前相談を実施し、必要な届出・衛生管理体制を確認する（出店業者は各自で臨時営業許可を取得）

## 15. 個人情報保護・プライバシーポリシー

2,500人の参加者情報を扱うため、個人情報の取扱方針を定める。

### 15.1 参加者情報の取扱い

項目	内容
収集する情報	氏名、連絡先（メールアドレス）、年齢区分（大人/学生）、決済情報（Peatix経由）
利用目的	イベント運営（受付・連絡・Tシャツ配布）、ギネス証拠資料（署名入り参加者リスト）



項目	内容
第三者提供	ギネスワールドレコーズへの証拠資料提出に必要な範囲のみ
保管期間	イベント終了後、ギネス認定完了まで。認定完了後は速やかに削除
管理責任者	事務局長（人選未定）

## 15.2 写真・映像の肖像権

- ・ **事前同意の取得**: 参加申込時に「イベント中の写真・映像が広報・記録に使用される」ことへの同意を取得する（Peatix申込フォームに明記）
- ・ **使用範囲**: ギネス証拠資料、公式サイト・SNSでの広報、メディア提供
- ・ **屋内ドローン空撮**: 全体俯瞰の記録用であり、個人の特定が困難な撮影であることを事前に説明する
- ・ **撮影拒否への対応**: 撮影を希望しない参加者への対応方針を事前に決定する

## 15.3 Peatix経由の決済情報

- ・ 決済情報（クレジットカード番号等）はPeatixが管理し、実行委員会は保持しない
- ・ Peatixのプライバシーポリシーに準拠

## 付録

### 付録A. 参加者向け案内（当日の持ち物・注意事項）

オンライン説明会・当日配布資料・公式サイトFAQの原本として、参加者向け案内を以下に定める。

#### 持ち物

区分	内容
必須	記念Tシャツ（参加費に含まれる。当日着用推奨）
推奨	飲み物、タオル

区分	内容
不要	食材・調理器具（米・梅干し・手袋等は主催者が用意）

## 服装

- ・当日配布（または事前発送）の記念Tシャツ着用を推奨
- ・動きやすい服装・靴

## アクセス

- ・**最寄り駅**: JR筑肥線 糸島高校前駅（徒歩約40分）
- ・**駐車場**: 台数が限られているため**関係者専用**

## 参加にあたっての注意

- ・**小学生**: 保護者の同伴が必須（保護者も参加者として登録）
- ・**キャンセル・返金**: 不可。荒天による中止の場合も返金不可（Tシャツはお届けします）
- ・**おむすび作りの経験**: 不問。オンライン説明会（4月・アーカイブあり）で手順を案内
- ・**申し込み**: 1名ずつ個別にPeatixで申込（グループ申込なし）

## 当日の流れ（参加者視点）

時間	内容
10:00～	受付（QRコード提示・Tシャツ配布・ゾーン案内）
11:30～	開会式（主催者挨拶・ギネス説明・ルール確認）
11:50～	最終準備（手順リマインド・手指衛生）
12:00～12:05	おむすび作成（5分間）
12:05～12:45	審査（着席のまま待機）
12:45～	結果発表・記念撮影
13:30～	マルシェ・自由時間

## 付録B. 連絡先・問い合わせ窓口

項目	内容
公式サイト	<a href="https://omusubi-guinness-itoshima.com">https://omusubi-guinness-itoshima.com</a>
実行委員会ページ	<a href="https://omusubi-guinness-itoshima.com/committee/">https://omusubi-guinness-itoshima.com/committee/</a>
参加申込 (Peatix)	※準備中
Instagram	※アカウント作成済み (URL未定)
問い合わせメール	※未定 (事務局メールアドレスを設定予定)

### 問い合わせ対応方針:

- ・すべての問い合わせはメールに一本化
- ・SNSへの問い合わせには基本的に「いいね」のみ。個別返信しない
- ・よくある質問は公式サイトに掲載し、個別対応を最小化する
- ・メール対応は事務局長（1人）が統一して返信
- ・回答テンプレートを事前に準備し、人による回答のばらつきを防ぐ

## 付録C. 用語定義

本ガイドで使用する主要な用語を定義する。

用語	定義
コア3軸	松田・石長・中内の3人による横並び・対等な権限の運営体制。各自が担当領域をグリップする
スチュワード	ギネス規定の監視員。参加者が規定通りに行動しているかを監視する。主催者から独立した人物であることが求められる。品質審査員とは別の役割
品質審査員	おむすびの合否を判定する審査員。形状・梅干しの位置・サイズ・重量を検査する
独立証人	ギネス要件として必要な第三者の立会人。弁護士・公認会計士・公証人等、イベントに利害関係のない2名以上
魂参加枠	当日参加できないが、イベントの成功を応援したい人向けの支援枠（¥10,000/口）。リターンはホームページ等での感謝掲載のみ
優先審査	ギネスの有料審査オプション（約¥600,000）。標準審査（約12週間）に対し、約5営業日で承認が得られる

用語	定義
<b>DID（人口集中地区）</b>	国勢調査に基づく人口密集エリア。屋外ドローン飛行時に別途許可が必要。※本イベントは屋内開催・雷山校区（非DID）のため該当しない
<b>番重（ばんじゅう）</b>	業務用の浅型コンテナ。炊き上がった米を薄く広げて冷却するために使用
<b>カテゴリー IIA</b>	航空法上のドローン飛行分類。イベント上空での飛行がこれに該当。※本イベントは屋内飛行のため航空法対象外

## 付録D. 最終チェックリスト

### 2月中に完了すべき事項



実行委員会の役割確定 → 1チャンネル1リーダー制で決定



ギネスへの初回コンタクト（2/23月曜）



ギネス優先審査の申請・支払い



5月30日の審判員派遣可否の確認



ロゴ完成（岡田まなみさん）



会場決定 → 糸島市運動公園メインアリーナ

### 3月上旬までに完了すべき事項



糸島市運動公園メインアリーナの予約確定（3/1）



外施設（駐車場・プロムナード）の予約確定（3/1）



ギネス委員会との打ち合わせ（3/2）→ レギュレーション全確認



組織図の詳細化（石長・中内）

- ☐ フライヤーデザイン着手（岡田まなみさん）
- ☐ 名刺テンプレート作成（岡田まなみさん）
- ☐ 問い合わせ用メールアドレス作成
- ☐ スポンサー営業開始
- ☐ 出店者への声かけ開始（20店舗枠）
- ☐ SNS本格展開
- ☐ ホームページの更新・統合

### 3月中に完了すべき事項

- ☐ フライヤー制作・印刷
- ☐ スポンサーメリット資料（ティア別）の作成
- ☐ スポンサー候補リストの作成・営業開始
- ☐ スポンサー大口の確定（デッドライン）
- ☐ 教育委員会への後援申請
- ☐ メディアへの声かけ
- ☐ SNSでスポンサー告知→小口募集開始
- ☐ 事務局リーダー・会計の人選確定
- ☐

中内さんによる経費積算の完了

☐

企画書の作成（スポンサー営業用、石長さん）

#### 4月中に完了すべき事項

☐

オンライン説明会の実施（複数回）

☐

米・釜の調達確定

☐

Tシャツ発注

☐

テーブル等の発注確定

☐

会場レイアウト確定（ギネスレギュレーションに基づく）

☐

審判員チームの編成

☐

ボランティアスタッフの募集・確定

#### 5月上旬～中旬に完了すべき事項

☐

ギネスからの承認・ガイドライン受領の確認

☐

審判員トレーニング

☐

ボランティアスタッフ研修

☐

配布物の準備（リーフレット、OPP袋詰め等）

☐

メディア向け最終プレスリリース

☐

独立証人（2名以上）の手配・出席確定

#### 前日～当日

☐

前日（5/29）：テーブル搬入・シート敷き・設営完了（※前日借りの場合）

☐

前日：音響・ステージ設備の動作確認

☐

当日朝：炊飯開始

☐

当日：スタッフ全員の出席確認

☐

当日：全カメラの録画開始（屋内ドローン含む）

☐

当日：タイマーの正確な作動

☐

当日：審判員の配置完了

☐

当日：証人の立ち会い確認

#### 付録E. 記録未達・達成後の対応

##### E.1 記録未達の場合

失格率が想定を超え、成功者数が現記録（1,876人）に届かなかった場合:

- ・ **参加者へ**: 挑戦したこと自体の価値を強調し、参加証明書は全員に配布する
- ・ **メディアへ**: 「次回への布石」としてポジティブに発信（「〇〇人が参加した糸島市の挑戦」）
- ・ **再挑戦**: 時期を設定し、今回の参加者に優先案内を行う
- ・ **振り返り**: 失格率・運営上の課題を分析し、次回計画に反映する

## **E.2 記録達成後の展開**

### **短期的施策（1ヶ月）**

#### **1. 公式認定の取得**

- ・ イベント後2週間以内にギネスへ証拠資料を提出
- ・ 提出物: 編集済みビデオ、写真(300枚以上)、署名入り参加者リスト、証人宣誓書、審判員判定記録
- ・ 認定審査期間: 提出後4-8週間

#### **2. 地域への還元**

- ・ 参加者全員への参加証明書配布
- ・ 記録達成報告会の開催
- ・ 地域メディアでの継続報道

#### **3. 記録の活用**

- ・ 観光PR素材として活用
- ・ 地域ブランド向上
- ・ 次年度イベントへの布石

### **中長期的施策（1年）**

#### **1. 定例イベント化**

- ・ 他地域が記録を更新した場合、再挑戦の可能性
- ・ 地域の名物行事として定着

#### **2. 経済効果の拡大**

- ・ 地元米の販売促進
- ・ 観光客の誘致
- ・ お米の消費量・価値向上への貢献



### 3. 教育・文化振興

- ・食育プログラムの展開
- ・日本文化の発信

#### 付録F. まとめ

おにぎり同時作成のギネス世界記録挑戦は、**日本の食文化を世界に発信する素晴らしい機会**であり、糸島の地域コミュニティの結束を強める力があります。

#### ここまでの進捗（260228時点）：

- ・参加費（大人¥5,000/学生¥2,500）×2,500人で**収入基盤が盤石**（約¥11,100,000）
- ・会場は\*\*糸島市運動公園メインアリーナ（屋内）\*\*に決定。天候リスクなし、保健所対応容易
- ・**1チャンネル1リーダー制**で運営体制が具体化。矢野さん（出店者）、YUMEさん（保健衛生）、金丸さん（映像）等が参画
- ・ロゴ完成済み、フライヤー・名刺デザイン着手中
- ・**スポンサーメニュー**：プラチナ/ゴールド/ブロンズのティア制、一業種一社方針
- ・**食材は糸島産にこだわる方針**が決定
- ・イベント運営10年の経験を持つ中内さん、自治会長6年の石長さん、SNS発信力のある松田さんという**コアメンバーの組み合わせ**
- ・スポンサー・メディア・地元農家など**具体的な協力者のネットワーク**

**最大のクリティカルパス：** ギネスが5月30日に審判員を派遣できるかどうか。この確認が全ての前提条件。3/2にギネス委員会との打ち合わせ予定。

#### 成功の鍵は5つ：

1. ギネス申請の迅速な完了と審判員派遣の確定

2. 福岡都市圏からの2,500人の確実な集客
3. スポンサー・クラファン枠による十分な資金確保
4. 1チャンネル1リーダー制による確実な実行
5. 屋内会場を活かしたシンプルで確実なオペレーション

## 付録G. 変更履歴

260206版 → 260221版（2026年2月21日 おむすびMTG反映）

**MTG参加者:** 石長、松田、中内、梅野、藤井、松山、中野、白木

以下、MTGでの議論の要点と、それに基づくガイドブックの変更内容を記載する。

---

### 1. 会場の確定: 屋内施設 → 伊都の杜 しばふ公園（屋外）

**議論の要点:** 石長さんが自治会長として6年間の実績があり、しばふ公園の使い方・制約・近隣対応を熟知している。糸島市への申請のみで利用可能で、契約が不要という手続きの簡便さが大きなメリット。伊都の杜は730世帯2,300人の住宅地で、徒歩圏内に大量の潜在参加者がいる。

**変更内容:** 屋内施設の候補リスト・選定基準を削除し、しばふ公園に特化した会場セクションに書き換え。電気・水道がないことへの対応策（発電機、水タンク）を記載。

---

### 2. テントなし・雨天決行

**議論の要点:** 中内さんとの議論で、テントを設置すると大掛かりになりすぎることが判明。さらに、ドローンでの空撮時にテントが邪魔になり、上からの記念撮影で参加者の顔が見えなくなるため、テントなしが最善と判断。雨天時はレインコートで対応し、おにぎりの保護を最優先とする。

**変更内容:** 屋内施設前提の記述を削除。雨天決行・レインコート対応を明記。

---

### **3. 開始時間の変更: 午前10時 → 昼12時頃**

**議論の要点:** 当日朝の早い時間から搬入・設営すると近隣住民への騒音問題がある。前日夜に設営し、当日は炊飯から開始する方針に。また、昼スタートの方が「寝坊する人」への配慮にもなるとの意見。

**変更内容:** タイムテーブルを全面修正。前日夜搬入→当日朝7時炊飯開始→12時チャレンジの流れに変更。

---

### **4. 参加費の大幅変更: ¥1,000/人 → ¥5,000/人 (Tシャツ付き)**

**議論の要点:** 松田さんから「共通Tシャツを作りたい。おむすびギネス2026のような黒いTシャツとセットで5,000円で参加権利として販売し、プラスの分を運営費に」との提案。全員一致で賛同。2,000人×5,000円で1,000万円以上の収入が見込めることが判明し、予算構造が根本的に変わった。

**変更内容:** 参加費を¥5,000 (Tシャツ付き) に変更。各種割引 (家族割・学生割等) は「検討中」に。収入計画を全面見直し。

---

### **5. クラファン/魂参加枠の新設: ¥10,000 × 300口**

**議論の要点:** 「参加したいけどできない人」「応援したい人」向けの枠が必要との議論。梅野さんの経験から「1万円のただ応援枠が一番多かった」との実績情報あり。リターンなしの純粋な応援として設計。MTGでは500口で議論されたが、収支計画の精緻化に伴い300口に調整。

**変更内容:** クラファン/魂参加枠 (¥10,000×300口=¥3,000,000) を収入に追加。

---

## 6. スポンサーメニューの現実路線化

**議論の要点:** 中内さんの経験から「20万円で10社は全然いける」との見通し。大企業を1〜2社先に確保すると後の営業がやりやすくなるという実務的なアドバイス。やますえさん（明太子、糸島在住社長）を最初の候補に。競合かぶりなしは大口枠のみ適用。小口プラン（10万/5万/1万）はSNS告知後に募集。

**変更内容:** 冠スポンサー100万円〜の階層型メニュー → ダイヤモンド20万円×10社に変更。小口プランは「中内さんと協議後に確定」として枠のみ記載。

---

## 7. 補助金の不採用

**議論の要点:** 糸島市の補助金は最大で150万円程度だが、「福岡市の人ダメ」「年1回の制限」など手続きが煩雑。参加費収入だけで1,250万円が見込めるため、手間に見合わない判断。松田さん・石長さんともに「もういない」で一致。

**変更内容:** 補助金¥400,000の収入計上を削除。ただし教育委員会の後援（学校へのチラシ配布目的）は取得する方針は維持。

---

## 8. 練習会の形式変更: リアル4回 → オンライン説明会

**議論の要点:** 2,000人以上に対してリアルでの練習会を実施するのは統率が取れない。おにぎりを握ること自体の難易度は低く、主目的は「士気向上」「当日欠席防止」「ルール説明」であるため、オンラインで十分対応可能。

**変更内容:** リアル練習会4回（各550人、120分の完結型セッション）の詳細を削除。オンライン説明会（4月中に複数回、アーカイブ配信）に変更。セクションリーダー制も削除（必要に応じて当日のオペレーションで対応）。材料費（練習会用の米・梅干し）も削減。

---

## 9. 炊飯方法の変更: 別施設で早朝炊飯 → 公園内でガス釜

**議論の要点:** 松田さんの提案で「公園で釜を並べて炊く方が楽しい。香りの記憶になる」との意見。伊都の杜ではもちつき等で屋外炊飯の実績があり、住民が釜を持っている。うっちゃん（米農家）がプロとして品質管理を担当できる。

**変更内容:** 別施設での早朝炊飯計画を削除。公園内でのガス釜炊飯に変更。炊飯チームの構成も変更。

---

## 10. 衛生管理の方針明確化

**議論の要点:** ギネスの食品ポリシーにより、作ったおにぎりは食べることが前提（食品廃棄禁止）。MTGでは「作るイベント」の立て付けも議論されたが、ギネスポリシーとの整合性を優先し、保健所への事前相談を行う方針とした。出店業者は各自で許可を取る（従来通り）。手指衛生は使い捨て手袋またはラップの配布＋仮設手洗い場の設置で対応。

**変更内容:** ギネスの食品廃棄禁止ポリシーを反映し、保健所への事前相談・食品衛生責任者の配置を明記。

---

## 11. 実行委員会体制の追加

**議論の要点:** MTGで各メンバーの強みと役割が明確になった。石長さん（全体ディレクション・ギネス）、松田さん（米・SNS）、中内さん（会場オペ・スポンサー）の3人がコア。事務長と会計は未定だが必須ポジション。余剰金はコミットに応じてコアメンバーで分配する方針。

**変更内容:** 実行委員会体制セクションを新規追加。確定メンバー・役割・未定ポジション・外部協力者・運営方針を記載。

---

## 12. 広報・メディアの具体化

**議論の要点:** インスタアカウントは作成済み。ロゴは梅野さんがAIで制作（3月中完成目標）。問い合わせはメール一本化し、SNSでは個別返信しない方針。テレビはめんたいワイド（FBS）等に具体的なコネクションあり。スポンサー営業用の名刺も必要。

**変更内容:** 広報セクションを具体的なアクション・担当者込みに更新。問い合わせ対応の方針を追加。

---

## 13. 後援セクションの追加

**議論の要点:** 糸島市・福岡県の教育委員会の後援を取得し、学校（糸島高校、糸島農業高校、九州大学等）へのチラシ配布を実現したい。事業計画書は石長さんが作成可能。県庁勤務経験者のメンバーもあり、教育委員会へのアプローチが可能。

**変更内容:** 後援セクションを新規追加。

---

## 14. 出店料の見直し

**議論の要点:** 「2,000人が集まるイベントへの出店権」としてプレミアム化。夏祭りの安い出店料ではなく、しっかり取るべきとの意見。伊都の杜住民は割引検討。出店者もおにぎりギネスに参加可能。

**変更内容:** 出店料を¥10,000～20,000に設定。プレミアム化の理由を記載。

---

## 15. 過去のおむすびギネス達成団体への連絡

**議論の要点:** 2016年等に記録を達成した団体に連絡し、経験談を聞くことが提案された。「こんな大変なことがあった」「これは考えてなかった」等の実体験は、ガイドブックに書けない現場のノウハウを得るのに非常に有益。ただし、ルールはあくまでギネス委員会の公式見解が最優先。

**変更内容:** 要確認事項として記載。アクション担当は今後決定。

---

## 数値の主な変更

項目	260206版	260221版
会場	屋内施設（未定）	伊都の杜 しばふ公園
日程	5/30 or 5/31	5/30（土）確定
開始時間	10:00	12:00
参加費	¥1,000/人	¥5,000/人（Tシャツ付き）
募集人数	2,200人	2,500人（先着）
収入合計	¥6,050,000	¥17,400,000
支出合計	¥6,050,000	¥17,400,000
補助金	¥400,000	¥0（不採用）
スポンサー	12社/¥3,200,000	大口10社/¥2,000,000 + 小口50社/¥1,000,000
クラファン枠	¥300,000	¥3,000,000（魂参加枠300口）
練習会	リアル4回（各550人）	オンライン説明会（複数回）

項目	260206版	260221版
炊飯	別施設で早朝	公園内でガス釜
テント	屋内前提	なし（雨天決行）

---

## 260221版 → 260228版（2026年2月28日 おむすびMTG反映）

**MTG参加者:** 石長、松田、中内、矢野、鮫島、森、岡田まなみ、ゆきちゃん 他

---

### 1. 会場の変更: しばふ公園（屋外）→ 糸島市運動公園メインアリーナ（屋内）

**議論の要点:** 中内さんから「芝生公園は風でテーブル倒れる、雨なら地面ぐちゃぐちゃ、電気・水道なし、保健所許可も出ない。屋内一択」との指摘。過去のギネスも全て屋内で実施されている。

**変更内容:** 会場をしばふ公園から糸島市運動公園メインアリーナに変更。会場計画セクションを全面書き換え。管轄情報（アリーナ=生涯学習課、外=都市施設課）を追記。

---

### 2. 出店者リーダーの決定

**議論の要点:** 矢野さんが出店者リーダーに就任。松田さんと連携して20店舗の管理を担当。

**変更内容:** 実行委員会体制に矢野さん（出店者リーダー）を追加。出店者募集セクションを更新。

---



### 3. 1チャンネル1リーダー制の導入

**議論の要点:** 石長さん「リーダーには一人でやり切ってくれる人が欲しい。5人でやると子供会みたいになって走れない」。情報の分散を防ぐため、各チャンネルにリーダーを1人配置する運営方針を決定。

**変更内容:** 実行委員会体制にチャンネル別リーダー一覧を追加。運営方針に1チャンネル1リーダー制を明記。

---

### 4. スポンサーメニューの改定

**議論の要点:** ダイヤモンド1階層 → プラチナ/ゴールド/ブロンズのティア制に変更。大口スポンサーは一業種一社が基本方針（独占感を出し提案しやすくする）。ヤマスエさんへ260万円一括（プラチナ枠）の提案も検討中。

**変更内容:** スポンサーメニューを3ティア制に改定。一業種一社方針を追記。

---

### 5. 参加費ゼロの参加者はなし

**議論の要点:** 無料参加者が2,000人集まると収益ゼロになるリスクを回避するため、全員Tシャツ購入＝参加権利とする。

**変更内容:** 参加費の設計に「無料参加者なし」の方針を追記。

---

### 6. 食材は糸島産にこだわる方針

**議論の要点:** お米・梅干し・塩等は糸島の農家・生産者から調達し、糸島の生産者を盛り上げるというイベントの趣旨に沿う。伊都菜々（JA）経由で声かけ予定。

**変更内容:** 炊飯計画に食材の糸島産方針を追記。

---

## 7. チャンネル別担当者の具体化

**議論の要点:** MTGで各担当者が決定。YUMEさん（管理栄養士）が保健衛生、金丸さんが映像記録、岡田まなみさんがロゴ・グッズ（ロゴ完成済み）、ゆきこちゃんがおむすび関連（食材調達）。

**変更内容:** 実行委員会体制にチャンネル別リーダー・担当者の一覧を追加。

---

## 8. 法的手続きの更新

**議論の要点:** 会場変更に伴い、公園使用申請から糸島市運動公園の予約に変更。管轄が生涯学習課（アリーナ）と都市施設課（外構）で異なる。消防届出は火を使うかどうかで要否が変わる。

**変更内容:** 法的手続き一覧を更新。

---

## 数値の主な変更

項目	260221版	260228版
会場	伊都の杜 しばふ公園（屋外）	糸島市運動公園 メインアリーナ（屋内）
形式	屋外開催、テントなし、雨天決行	屋内開催
スポンサーメニュー	ダイヤモンド（1階層）	プラチナ/ゴールド/ブロンズ（3ティア制）
ロゴ	制作中	完成済み
出店者リーダー	未定	矢野さん
保健衛生担当	未定	YUMEさん（管理栄養士）
映像記録担当	未定	金丸さん
食材方針	記載なし	糸島産にこだわる

---

本ガイドは2026年2月28日MTGの内容を反映した260228版です。3/2のギネス委員会打ち合わせの結果を踏まえ、さらに更新する予定です。